

【記入例】

※認可外等用

令和8年度子育てのための施設等利用給付認定申請書

※ 受付印

(宛先)山鹿市長

(法第30条の4第1号・第2号・第3号)

以下に同意し、必要な書類を添え、子育てのための施設等利用給付認定申請を行います。

- ①適正な施設等利用給付認定のため、世帯員の市町村民税課税状況や住民基本台帳等の照会調査等を行うこと及び必要に応じて関連機関や他市町村と資料等の受け渡しを行うこと。
- ②施設等利用給付費を現物給付とする場合、その受領について入所施設または利用施設に委任すること。
- ③新制度未移行幼稚園を利用する場合、山鹿市施設等利用給付に係る副食費助成事業の助成申請を兼ねること及び助成金の受領について入所施設に委任すること。
- ④認定は年度ごとに行うこととし、給付請求期限は原則令和9年4月10日とすること。

保護者署名 山鹿 小栗

父母のうち、児童手当受給者を「代表保護者」として登録し、代表保護者宛に認定通知書等の書類送付を行います。児童手当受給者が市外在住の場合等で受給者以外を代表保護者として登録したい場合、子ども課にご連絡ください。

やまが あかり		性別	生年月日		令和8年4月1日時点の年齢
山鹿 灯		男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	平成 令和 ○年○月○日		2 歳
保護者	父 氏名	山鹿 小栗	生年月日	昭和 平成 ○年○月○日	電話番号 ○○○-○○○○-○○○○
	母 氏名	山鹿 あんず	生年月日	昭和 平成 ○年○月○日	電話番号 ○○○-○○○○-○○○○
兄弟姉妹 (行が足りない場合、二段に分けて記載)	兄 弟 姉 妹	山鹿 風車	生年月日	平成 令和 ○年○月○日	兄 弟 姉 妹 生年月日 平成 令和
	兄 弟 姉 妹	山鹿 紅茶	生年月日	平成 令和 ○年○月○日	兄 弟 姉 妹 生年月日 平成 令和
同居所 祖父母	祖父	山鹿 不動	生年月日	昭和 ○年○月○日	70歳 就労等の状況 <input type="checkbox"/> 就労(週 日・1日 時間) <input type="checkbox"/> 求職中 <input type="checkbox"/> 病気療養() <input type="checkbox"/> その他()
	祖母	山鹿 八千代	生年月日	昭和 ○年○月○日	60歳 <input checked="" type="checkbox"/> 就労(週 5日・1日 5時間) <input type="checkbox"/> 求職中 <input type="checkbox"/> 病気療養() <input type="checkbox"/> その他()

※新2号・新3号認定を希望し、65歳未満の同居祖父母がいる場合、就労等により家庭内保育ができない必要があります。

希望の内容

認定区分	<input type="checkbox"/> 新1号認定	
	<input type="checkbox"/> 新2号認定	生があり、認可外保育施設、預後)児保育、ファミサポの利用
	<input checked="" type="checkbox"/> 新3号認定	年度ごとに申請が必要です。
		○令和8年4月1日時点で満3歳以上の児童 ○令和8年4月1日時点で満3歳未満の児童 ○非課税世帯の児童

利用希望期間 令和 ○年 ○月 1日 から 令和 ○年 ○月 末日 まで

利用希望施設	(フリガナ)	所在地等 (該当するほうに○を付けてください)	施設・サービス種別 (番号に○を付けてください)	
	施設名		1 認可外保育施設	2 幼稚園の預かり保育
○△□ほいくえん	○△□保育園	山鹿市内	3 保育施設の一時保育	4 新制度未移行幼稚園
		山鹿市外 ()	5 国立大学付属幼稚園	6 特別支援学校幼稚部
びょうごじほいくしつ○○	病後児保育室○○	山鹿市内	7 病(後)児保育事業	8 ファミサポ
		山鹿市外 ()	1 認可外保育施設	2 幼稚園の預かり保育
			3 保育施設の一時保育	4 新制度未移行幼稚園
			5 国立大学付属幼稚園	6 特別支援学校幼稚部
			7 病(後)児保育事業	8 ファミサポ

※ 裏面も記載してください。

【記入例】

マイナンバー・保護者の課税市町村

	マイナンバー	令和7年1月1日の住所地	令和8年1月1日の住所地
父	0000-0000-0000	<input checked="" type="checkbox"/> 山鹿市内 <input type="checkbox"/> 山鹿市外()市・町・村	<input checked="" type="checkbox"/> 山鹿市内 <input type="checkbox"/> 山鹿市外()市・町・村
母	0000-0000-0000	<input type="checkbox"/> 山鹿市内 <input checked="" type="checkbox"/> 山鹿市外(○○) <input checked="" type="checkbox"/> 市町・村	<input type="checkbox"/> 山鹿市内 <input checked="" type="checkbox"/> 山鹿市外(○○) <input checked="" type="checkbox"/> 市町・村

・・・・・・・・ 新1号認定を希望する方はこれより下の記載は不要です。・・・・・・・・

保育の利用を必要とする理由（父及び母の該当する理由に○を付け、記載の添付書類を提出してください。）

保育を必要とする理由	認定期間 (いずれも最長で該当年度の 末日(3/31)まで)	必要となる添付書類	父	母	
就労(月64時間以上)	就労している期間	添付された書類の内容によっては 新2号・新3号認定を受けられない 場合があります。その場合、 無償化の対象となりません。 認定を受けられない場合の例： ◎就労証明書で計算した月の就労 時間が64時間に満たない ◎診断書に記載された疾病の内容 が風邪等の短期での治癒が見込ま れるもの ◎出産(予定)日が期間外	<input type="checkbox"/>		
妊娠・出産	産前3ヶ月前～産後1年間の 月単位				<input type="checkbox"/>
育児休業中	①育児休業終了日の月末 ②産後1年から6ヶ月目の月末 →①または②のいずれか早い方				
疾病・障害	提出された診断書等 の内容による				
同居親族の介護	提出された診断書等 の内容による				
災害復旧	災害復旧に要する期間	罹災証明書等			
求職活動	3ヶ月間	求職活動専念申立書			
就学	修学期間	在学証明書のコピー			
その他()	子ども課にご相談ください				

新2号・新3号の申請をする場合、
もっとも該当するものに1つ必ず○
を付けてください。

認可保育所または認定こども園の保育機能の利用申込をしていない理由（該当するものに○をつけてください。）

現在利用中の施設を継続して利用するため（認可外保育園・幼稚園・認定こども園等）	<input type="checkbox"/>
夜間就労により保育の利用を希望する時間帯が認可施設の開所時間以外であるため	
利用を希望する認可外保育施設の所在地がもっとも利用しやすいため	
就労日数等により、通常の保育所入所ではなく一時保育の利用を希望するため	
その他()	